

令和3年度

教育指導部の方針書

部名	教育指導部
部長名	岩野 玲子

1. 部の使命(ありたい姿)

楽しく学び郷土愛あふれるまちづくり ～郷土を愛し、共に語り、共に未来を切り拓く人を育てるまち、横手～	
担当政策	政策2:学びの充実とスポーツ・芸術文化の振興により、生きる力と豊かな心を育みます
担当施策	2-1:横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実 2-2:安全で安心して学べる教育環境の整備

2. 部の抱える課題(現状)

<ul style="list-style-type: none">・「確かな学力」「豊かな心と人間性」「健やかな体」をバランスよく備えた子どもを育成する取組の一層の充実・子どもが安全で安心して学べる教育環境の充実・安全・安心な学校給食の提供と食育の推進および給食業務の効率・効果的な取組・教育委員会内の諸課や関係機関との連携した取組の一層の推進
--

3. 今年度の『スローガン』

育てます、未来を拓く生きる力と横手愛

4. 今年度の方針

(1)横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実 ①ICT活用の推進と言語活動の充実による一層の授業改善 ②就学前教育・保育及び特別支援教育の充実 ③不登校適応対策といじめの早期発見・早期解消
(2)安全で安心して学べる教育環境の整備 ①教育環境の整備 ②安全で充実した学校給食の提供と食育活動の推進

5. 今年度の重点取組項目

(1)	実現したい成果	横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実
	取組内容	・言語活動の充実による学力向上に向けた指導・支援の充実及びICT活用指導力の向上 ・就学前教育・保育の充実と小学校教育との円滑な接続の推進、特別支援教育の充実 ・不登校、いじめの早期発見・早期解消を実現する生徒指導体制の構築と関係機関との連携
(2)	実現したい成果	安心して楽しく学べる教育環境づくりの推進
	取組内容	・学校通学路の安全対策の推進 ・スクールバスの安全で適正な管理・運行 ・就学援助、奨学金の適正な事務の執行
(3)	実現したい成果	安心・安全、安定した学校給食の提供と食育の推進
	取組内容	・秋田県版HACCPに基づく衛生管理の徹底 ・安定した地場産品の給食食材活用による食育活動の推進 ・給食業務の一部民間委託や給食センター統合による効率的・効果的な取り組みの推進

6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

(1) 横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実

- ・全小・中学校において、4月からタブレット端末を用いたICT活用の取組が始まっている。メンターとなる教員を中心にICT活用指導力の向上を目指した研修等も計画的に実施した。これまでの言語活動の充実という視点に加え、新学習指導要領の趣旨を踏まえたより一層の授業改善に取り組んでいる。
- ・「わか杉っ子！育ちと学びステップアップ事業」を活用しながら、就学前施設の教育・保育の質の向上、小学校教育との円滑な接続に向けた環境づくりに取り組んだ。
- ・同一ベクトルで児童生徒に向き合うため、不登校適応指導教室と当該校との連携、情報共有を図った。

(2) 安心して楽しく学べる教育環境づくりの推進

- ・十文字小学校開校に係る通学路の状況確認を行うとともに、実情に応じた安全管理、整備に取り組んだ。
- ・十文字小学校を始め、各校の実情に即したスクールバス運行に係る安全で適正な管理・運行を行った。(新型コロナウイルス感染防止対策を含む)
- ・就学援助、奨学金の適正な事務を執行している。

(3) 安心・安全、安定した学校給食の提供と食育の推進

- ・研修会における衛生管理の重要性の再確認、各学校配備の各種危機管理、対応マニュアルの周知徹底を図った。
- ・市内農家会等との意見交換及び情報共有を行い、地場産野菜の活用促進を図った。
- ・給食センター委託化、再編に向けた諸準備に取り組んでいる。

7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

(1) 横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実

- ・計画的な学校訪問による、各校の実態に即した実効性ある指導助言に努める。
- ・一人一台端末、大型提示装置等、配備しているICT機器を質の高い学びにつなげるための実践と研修に取り組む。
- ・「言語活動の充実による学力向上推進事業」公開研究会(横手明峰中学校区)を通し、成果と課題の共有を図る。

(2) 安心して楽しく学べる教育環境づくりの推進

- ・通学路合同点検による危険箇所等の洗い出しと関係部署との対応協議を進める。
- ・冬期間の安全な運行のため、スクールバス運転手を対象とする研修会、通学路・スクールバス運行ルート等の点検、確認等を行う。
- ・就学援助に係る一連の手続きを適正かつ的確に行う。

(3) 安心・安全、安定した学校給食の提供と食育の推進

- ・異物混入等の未然防止、再発防止のために、より一層、安全衛生管理の徹底と業務改善を図る。
- ・新型コロナウイルスを含め、冬季に向けて一層留意の必要となる諸感染症予防対策の徹底を図る。
- ・地場産野菜の安定的確保に向けた取組を継続していく。
- ・地域の特性や農業などへの理解を深める食育指導の充実を図る。
- ・給食センター再編に係る予算編制及び審議に取り組む。

8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

(1) 横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実

- ・具体性ある指導助言、公開研究会における成果と課題の共有等により、全市一体的な授業改善が図られた。
- ・ICT活用に係る校内研修の充実、ICT機器の使用場面の拡大に努めた。実効性ある活用につながる研修の工夫、実践の積み重ねに努めていく。
- ・就学前教育・保育の充実については、研修の質の向上が図られている。園相互及び小学校との連携を一層密にする取組を進めていく。

(2) 安心して楽しく学べる教育環境づくりの推進

- ・小中学校からの改善箇所・要望調査を踏まえ、関係部署との情報共有を図り、安全対策を進めることができた。
- ・外部講師を招聘してのスクールバス運転手安全運転講習会において、事故未然防止について注意喚起を行った。事故ゼロを目指し、キャリアに関係なく全スクールバス運転手の安全運転に対する意識の向上を図っていく必要がある。
- ・準要保護世帯へのオンライン学習通信費について、支給体制を整えていく。
- ・横手市奨学金貸付条例等の一部改正について3月議会に提出。議決後は、制度改正の周知を図っていく。

(3) 安心・安全、安定した学校給食の提供と食育の推進

- ・衛生管理対応マニュアルのより一層確実な遵守、職員一人一人の安全意識の高揚を図るための実効性ある具体的な取組が必要である。
- ・コロナ禍における感染対策に十分配慮しながら、ごっつお給食、食育活動を実施し地場産野菜の安定的確保に向け、地域農家との連携を図った。
- ・給食センター再編に係る予算編制及び業務体制の構築に向け取組を推進した。今後、事業内容、事業効果等について説明を行い、理解が得られるよう取り組んでいく。